令和7年第1回若狭町議会定例会会議録（第1号）

令和7年2月25日若狭町議会第1回定例会は、若狭町議事堂で開会された。

1. 出席議員（13名）

1番	谷川暢一君	2番	川島富士夫君
3番	西村毅君	4番	倉谷明君
5番	増井文雄君	6番	藤田正美君
8番	熊谷勘信君	9番	島津秀樹君
10番	辻岡正和君	11番	坂本豊君
12番	今井富雄君	13番	北原武道君
14番	松本孝雄君		

2. 欠席議員

なし

3. 欠員（1名）

4. 職務のため議場に出席した者の職氏名

議会事務局長 岡本隆司 書記 堀田美名子

5. 地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名

町長	渡辺英朗	副町長	二本松正広
教育長	松宮毅	会計管理者	三宅宗左
総務課長	竹内正	総合政策課長	岸本晃浩
観光商工課長	田中啓司	税務住民課長	中西みや子
環境安全課長	中村辰也	福祉課長	山口勉
子育て支援課長	旭明男	健康医療課長	池田和哉
建設課長	吉村卓也	上下水道課長	飛永浩志
産業振興課長	中村和幸	パレア文化課長	山本裕之
歴史文化課長	松宮登志次	教育委員会事務局長	宮田雅秋

6. 議事日程

日程第 1 会議録署名議員の指名について

日程第 2 会期の決定について

日程第 3 報告第 1号 専決処分の報告について（工事請負変更契約の締結について（災害情報放送設備整備工事））

日程第 4 承認第 1号 専決処分の承認を求めることについて（令和6年度若狭

町一般会計補正予算（第5号）

- 日程第 5 発委第 1号 若狭町議会の個人情報保護に関する条例の一部改正について
- 日程第 6 議案第 1号 令和6年度若狭町一般会計補正予算（第6号）
- 日程第 7 議案第 2号 令和6年度若狭町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）
- 日程第 8 議案第 3号 令和6年度若狭町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
- 日程第 9 議案第 4号 令和6年度若狭町介護保険特別会計補正予算（第4号）
- 日程第10 議案第 5号 令和6年度若狭町土地開発事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第11 議案第 6号 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
- 日程第12 議案第 7号 若狭町原子力発電施設等立地地域基盤整備基金条例の制定について
- 日程第13 議案第 8号 若狭町政治倫理条例の一部改正について
- 日程第14 議案第 9号 若狭町職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び若狭町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について
- 日程第15 議案第10号 若狭町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について
- 日程第16 議案第11号 若狭町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について
- 日程第17 議案第12号 若狭町熊川宿公開施設条例の一部改正について
- 日程第18 議案第13号 若狭町体育施設条例の一部改正について
- 日程第19 議案第14号 福井県市町総合事務組合理約の変更について
- 日程第20 議案第15号 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について
- 日程第21 議案第16号 令和7年度若狭町一般会計予算
- 日程第22 議案第17号 令和7年度若狭町国民健康保険特別会計予算
- 日程第23 議案第18号 令和7年度若狭町後期高齢者医療特別会計予算
- 日程第24 議案第19号 令和7年度若狭町直営診療所特別会計予算
- 日程第25 議案第20号 令和7年度若狭町介護保険特別会計予算
- 日程第26 議案第21号 令和7年度若狭町農業者労働災害共済事業特別会計予算

- 日程第 27 議案第 22 号 令和 7 年度若狭町営住宅等特別会計予算
- 日程第 28 議案第 23 号 令和 7 年度若狭町土地開発事業特別会計予算
- 日程第 29 議案第 24 号 令和 7 年度若狭町水道事業会計予算
- 日程第 30 議案第 25 号 令和 7 年度若狭町工業用水道事業会計予算
- 日程第 31 議案第 26 号 令和 7 年度若狭町下水道事業会計予算
- 日程第 32 議案第 27 号 令和 7 年度若狭町国民健康保険上中診療所事業会計予算
- 日程第 33 議案第 28 号 町道路線の認定及び変更について
- 日程第 34 請願第 1 号 従来（紙）の健康保険証の発行存続を求める意見書提出
の請願

(午前 9時14分 開会)

○議長（辻岡正和君）

開会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

本日、招集されました令和7年第1回若狭町議会定例会の開会に当たり、議員各位には、万障繰り合わせの上、御出席をいただきましたことを心よりお礼申し上げます。

本定例会に提出されます議案につきましては、専決処分の報告及び承認のほか、令和6年度各会計の補正予算、条例の制定及び一部改正、また令和7年度各会計の当初予算が主なものであります。

慎重な御審議と、円滑な議事運営に、御協力賜りますことをお願いいたします。

議員、理事者、各位におかれましては、御自身の健康から、まずは、十分に御留意いただき、本定例会の円滑な運営に御協力賜りますようお願い申し上げ、開会の挨拶いたします。

ただいまの出席議員数は13名です。

定足数に達しましたので、会議は成立しました。

これより、令和7年第1回若狭町議会定例会を開会します。

町長より発言を求められておりますので、これを許します。

渡辺町長。

○町長（渡辺英朗君）

皆様、おはようございます。

本日、令和7年第1回若狭町議会定例会を招集させていただきましたところ、議員の皆様には、全員の御出席を賜り、厚く御礼申し上げます。

この3連休は思いも寄らぬ寒波の影響により、町内全域が大雪に見舞われました。除雪で大変お疲れのことと存じますが、御協力をいただきました皆様方に、この場をお借りして感謝を申し上げます。ありがとうございます。

さて、私は若狭町長に就任をさせていただいてから、この4年間、「町民と協働」をスローガンに掲げ、町民の皆様の幸せを実現するために、全力で邁進をしてまいりました。

特に、令和5年度には、第2次若狭町総合計画に基づく中期基本計画がスタートし、『将来も住み続けられ、心ゆたかで「幸せ」な暮らしの実現』を目標に掲げ、若狭町に関わる全ての人々が幸せを実感し、安心した日々を過ごしていただけることを常に考え、最大の課題である人口の減少をはじめ、少子高齢化の進行や、産業の後継者不足、環境、エネルギー問題、デジタル化の進展などを課題と捉え、重点施策として、地域経済活性

化によるビジネスと雇用の創出、快適に暮らせる住環境整備、健康寿命の延伸、子育て環境の充実、移住・定住、Uターンの促進などに力を注いでまいりました。

町長として就任した令和3年度は、コロナ禍の渦中にありましたが、まず、新型コロナウイルスワクチン接種体制を早期に確立し、常に県内トップの接種率を維持し、感染予防や重症化予防の対策を図るとともに、高齢者や子どものインフルエンザ予防接種の助成拡充にも取組を進め、町民の皆様の健康増進を図ってまいりました。

また、令和4年度からは医療費無償化を高校生まで拡大させ、さらには、子育て世代包括支援センターを設置し、全ての妊産婦、乳幼児において、妊娠期からの切れ目ない支援体制の充実を図るとともに、パレア若狭に、子どもの遊び場の整備に着手するなど、子育て環境の充実を図ってまいりました。

そして、若狭町で育った子どもたちが、進学等でさらに磨きをかけ、立派に成長していただき、若狭町に戻って活躍していただけるよう、雇用創出に向けた支援とともに「わかさで輝く奨学金返還支援制度」の創設をはじめ、移住定住者への支援金の創設、スマートエリア分譲地の整備による住環境の整備など、若者の定住やU・Iターンの促進に力を注いでまいりました。

また、昨今の異常気象の影響により、災害が大規模化している中、新たな防災情報伝達手段としての屋外スピーカーの整備をはじめとして、一級河川の北川や、三方五湖などの治水対策においては、国や県などへの要望を重ね、強く働きかけるとともに、国土強靱化予算を活用した河川のしゅんせつや、鳥羽川の一体的な河川改修、田んぼダムの活用など、流域全体で水害を軽減させる流域治水への転換に取り組んできたところでございます。

また、道路整備においても、常神半島のトンネル整備をはじめ、国道27号や162号、303号の拡幅や、アクセス向上を着実に進め、舞鶴若狭自動車道の4車線化も、事業化に向けて前進をしております。

上下水道の持続的な整備も含め、事前防災対策をさらに加速させることが重要であると認識しております。

私といたしましては、誰一人取り残さないというSDGsの基本理念を、子どもたちの探求学習や、集落づくりにも取り入れ、わかさSDGsウィークの開催によって、自分たちも参画し、課題解決を図り、よりよい町にしていく意識の醸成や、若狭町をサステナブルな町として、強く発信することにつながったと感じております。

町民の命と生活を守ることを最優先にしながら、子どもや高齢者には優しく、若者や働き世代には活躍を後押しするなど、町民の皆様と共に、様々な分野で、幸せの実現を

目指して、まちづくりを邁進することができました。

町民の皆様をはじめ、多くの皆様に御支援と御協力をいただきましたことに、ここに深く感謝を申し上げます。

また、町政をお預かりする中で、常に意識してきた最良の行財政運営で幸せを実現する、このことにつきましても、町民の皆様の御理解と、職員の協力によって行財政改革を進めることができていると自負しております。

基盤となる財政は、健全財政に努め、財政調整基金の残高は令和6年度末で20億884万円、地方債残高は92億1,100万円の見通しとなっており、ふるさと納税は6億円に迫る伸びを示しております。これもひとえに、ここにおられる議員の皆様方の御指導のたまものと、重ねて感謝を申し上げます。

さて、本定例会は、私にとりまして任期最後の議会となりますので、総括の場として、しっかりと務めさせていただきたいと考えております。

本定例会に御提案いたします案件は、専決処分の承認のほか、令和6年度一般会計、特別会計の補正予算、条例の制定及び一部改正、町道の認定及び変更など、さらには町長の改選前でございますので、骨格予算となりますが、義務的経費や継続費を主体とした必要最小限の収支のみを計上いたしました、令和7年度若狭町一般会計、特別会計、企業会計予算などの案件を御提案させていただいております。

議員の皆様には、十分御審議をいただき、妥当なる御決議を賜りますようお願い申し上げます。開会の御挨拶とさせていただきます。

○議長（辻岡正和君）

これより、本日の会議を開きます。

議事日程はお手元に配付のとおりです。

～日程第1 会議録署名議員の指名について～

○議長（辻岡正和君）

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第127条の規定により、1番谷川暢一君、2番川島富士夫君を指名します。

～日程第2 会期の決定について～

○議長（辻岡正和君）

日程第2、会期の決定についてを議題とします。

お諮りします。本定例会の会期は、本日から3月17日までの21日間にしたいと思います。これに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長（辻岡正和君）

異議なしと認めます。よって、本定例会の会期は、本日から3月17日までの21日間に決定しました。

次に、諸般の報告を行います。

地方自治法第235条の2第3項の規定により、例月出納検査の結果報告が、お手元に配付のとおり報告されております。

次に、地方自治法第121条の規定により、議案説明者として渡辺町長、二本松副町長、松宮教育長、竹内総務課長ほか各担当課長等の出席を求めています。

以上をもって、諸般の報告を終わります。

～日程第3 報告第1号～

○議長（辻岡正和君）

次に、日程第3、報告第1号「専決処分の報告について（工事請負変更契約の締結について（災害情報放送設備整備工事））」の報告を求めます。

渡辺町長。

○町長（渡辺英朗君）

それでは、報告第1号「専決処分の報告について」につきまして、御報告を申し上げます。

本件につきましては、令和6年3月議会でお認めいただきました「災害情報放送設備整備工事」の工事請負契約につきまして、契約金額の変更が生じましたが、変更内容が議会の権限中、町長の専決事項に指定された範囲でありますので、令和7年2月12日付で、地方自治法第180条第1項の規定により、専決処分させていただきましたので、同条第2項の規定に従い、御報告を申し上げます。

○議長（辻岡正和君）

以上で報告が終わりました。

～日程第4 承認第1号～

○議長（辻岡正和君）

次に、日程第4、承認第1号「専決処分の承認を求めることについて（令和6年度若狭町一般会計補正予算（第5号））」を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

渡辺町長。

○町長（渡辺英朗君）

それでは、承認第1号「専決処分の承認を求めることについて」につきまして、提案理由の御説明を申し上げます。

本件につきましては、国の経済対策による非課税世帯への給付金の支給が決定されたことに伴い、早期に支給を開始するために補正予算を編成する必要があり、令和6年12月19日付で、地方自治法第179条第1項の規定により、専決処分させていただきましたので、同条第3項の規定に従い、御報告申し上げ、議会の承認を求めます。

以上、御説明申し上げましたが、何とぞ御審議の上、妥当なる御決議を賜りますようお願い申し上げます。提案理由の説明とさせていただきます。

○議長（辻岡正和君）

提案理由の説明が終わりました。

これより、質疑を行います。

上程中の議案に対する質疑はありませんか。

（「質疑なし」の声あり）

○議長（辻岡正和君）

質疑なしと認め、質疑を終わります。

これより承認第1号「専決処分の承認を求めることについて（令和6年度若狭町一般会計補正予算（第5号））」に対する討論を行います。

討論はありませんか。

（「討論なし」の声あり）

○議長（辻岡正和君）

討論なしと認め、討論を終わります。

これより、採決を行います。

承認第1号「専決処分の承認を求めることについて（令和6年度若狭町一般会計補正予算（第5号））」、本案は原案のとおり決定することに賛成の諸君は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（辻岡正和君）

起立全員です。よって、本案は原案のとおり可決されました。

～日程第5 発委第1号～

○議長（辻岡正和君）

次に、日程第5、発委第1号「若狭町議会個人情報の保護に関する条例の一部改正について」を議題とします。

本案について、提出者から提案理由の説明を求めます。

議会運営委員会委員長、今井富雄君。

○議会運営委員長（今井富雄君）

発委第1号「若狭町議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正について」、提案理由の説明を申し上げます。

情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律（令和6年法律第46号）が、令和7年4月1日から施行されます。

同法では、行政手続等における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正が含まれていることから、全国町村議会議長会において改正された標準例に沿った条例内容に改めたいので、この案を提出させていただくものであります。

以上、よろしく御審議の上、何とぞ決議賜りますようお願い申し上げまして、提案理由の説明といたします。

○議長（辻岡正和君）

提案理由の説明が終わりました。

これより質疑を行います。

質疑はありませんか。

（「質疑なし」の声あり）

○議長（辻岡正和君）

質疑なしと認め、質疑を終わります。

これより発委第1号「若狭町議会個人情報の保護に関する条例の一部改正について」に対する討論を行います。

討論はありませんか。

（「討論なし」の声あり）

○議長（辻岡正和君）

討論なしと認め、討論を終わります。

これより、採決します。

発委第1号「若狭町議会個人情報の保護に関する条例の一部改正について」、本案は原案のとおり決定することに賛成の諸君は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（辻岡正和君）

起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決されました。

～日程第6 議案第1号から日程第10 議案第5号～

○議長（辻岡正和君）

次に、日程第6、議案第1号「令和6年度若狭町一般会計補正予算（第6号）」から日程第10、議案第5号「令和6年度若狭町土地開発事業特別会計補正予算（第1号）」までの5議案を一括議題とします。

提案理由の説明を求めます。

渡辺町長。

○町長（渡辺英朗君）

それでは、議案第1号から議案第5号までの5議案につきまして、提案理由の御説明を申し上げます。

まず、議案第1号「令和6年度若狭町一般会計補正予算（第6号）」であります、既定の歳入歳出予算から、それぞれ1,123万4,000円を減額し、予算総額を130億5,725万2,000円とするものであります。

歳入の主なものにつきましては、町税が660万4,000円の増額、地方交付税が1億1,788万4,000円の増額、寄附金が3,220万円の増額、繰入金が4,689万3,000円の減額、町債が1億2,720万円の減額などとしております。

歳出の主なものにつきましては、総務費では、ふるさと納税推進事業で7,871万4,000円の増額、災害情報放送設備整備事業で1,343万円の減額、減債基金費で3,408万8,000円の増額のほか、各種事務事業の精算などにより、総務費全体では1億244万6,000円の増額となりました。

民生費では、後期高齢者医療事業で412万9,000円の減額、パレオ若狭管理事業で1,395万5,000円の増額、児童手当事業で1,698万円の減額のほか、各種事務事業の精算などにより、民生費全体では12万5,000円の減額となりました。

衛生費では、予防接種事業で2,010万1,000円の減額、一般廃棄物処理事業で354万4,000円の減額のほか、各種事務事業の精算などにより、衛生費全体では、3,395万6,000円の減額となりました。

農林水産業費では、多面的機能支払交付金事業で229万1,000円の減額、農業用電力価格高騰支援事業で219万2,000円の増額、嶺南地域有害鳥獣処理施設運営管理事業で340万円の増額のほか、各種事務事業の精算などにより、農林水産業費全体では、425万7,000円の増額となりました。

商工費では、商工振興企画事業で894万5,000円の減額、地域経済活性化事業で334万5,000円の増額、観光拠点整備事業で920万9,000円の減額のほか、

各種事務事業の精算などにより、商工費全体では、1,351万2,000円の減額となりました。

土木費では、除雪対策事業で1,200万円の増額、道路維持修繕事業で4,800万9,000円の減額、急傾斜地崩壊対策事業で475万円の増額のほか、事業の精算などにより、土木費全体では、3,720万1,000円の減額となりました。

消費費では、消防費事業で399万5,000円の増額。

教育費では、瓜生小学校改修事業で1,767万1,000円の減額、野外運動施設管理事業で675万8,000円の減額、体育館管理事業で175万8,000円の増額のほか、各種事務事業の精算などにより、教育費全体では、3,713万8,000円の減額となりました。

次に、議案第2号「令和6年度若狭町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）」がありますが、既定の歳入歳出予算から、それぞれ5,205万8,000円を減額し、予算総額を15億4,525万8,000円とするものであります。

歳入につきましては、国民健康保険税で140万4,000円の減額、県支出金で5,137万1,000円の減額、繰入金で68万7,000円の増額などとしており、歳出につきましては、保険給付費で5,203万8,000円の減額などとしております。

次に、議案第3号「令和6年度若狭町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）」がありますが、既定の歳入歳出予算に、それぞれ232万7,000円を追加し、予算総額を2億4,206万4,000円とするものであります。

歳入につきましては、後期高齢者医療保険料で387万6,000円の増額、一般会計繰入金で154万9,000円の減額としており、歳出につきましては、後期高齢者医療広域連合納付金の増額であります。

次に、議案第4号「令和6年度若狭町介護保険特別会計補正予算（第4号）」がありますが、既定の歳入歳出予算から、それぞれ432万7,000円を減額し、予算総額を20億5,073万9,000円とするものであります。

介護保険事業勘定会計における歳入につきましては、国庫支出金で366万5,000円の減額、県支出金で105万9,000円の増額、繰入金で166万8,000円の減額などとしており、歳出につきましては、総務費で316万円の減額、地域支援事業費で152万6,000円の減額などとしております。

介護保険サービス勘定会計における歳入につきましては、サービス収入で14万5,000円の増額、基金繰入金で11万8,000円の増額などとしており、歳出につきましては、サービス事業費で26万7,000円の増額としております。

次に、議案第5号「令和6年度若狭町土地開発事業特別会計補正予算（第1号）」がありますが、既定の歳入歳出予算から、それぞれ1,197万円を減額し、予算総額を2億6,117万円とするものであります。

歳入につきましては、財産収入で1,137万円の減額、繰入金で3,149万円の増額、町債で3,000万円の減額などとしており、歳出につきましては、土地開発事業費で1,197万円の減額としております。

以上、5議案につきまして、御説明申し上げましたが、十分な御審議の上、妥当なる御決議を賜りますようお願い申し上げます。提案理由の説明とさせていただきます。

○議長（辻岡正和君）

提案理由の説明が終わりました。

これより、質疑を行います。

上程中の5議案に対する質疑はありませんか。

（「質疑なし」の声あり）

○議長（辻岡正和君）

質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第1号から議案第5号までの5議案については、会議規則第39条第1項の規定により、お手元に配付してあります議案付託表のとおり予算決算常任委員会に付託したいと思います。

これに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（辻岡正和君）

異議なしと認めます。よって、議題となっております5議案については、予算決算常任委員会に付託することに決定しました。

～日程第11 議案第6号及び日程第12 議案第7号～

○議長（辻岡正和君）

次に、日程第11、議案第6号「刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について」及び日程第12、議案第7号「若狭町原子力発電施設等立地地域基盤整備基金条例の制定について」の2議案を一括議題とします。

提案理由の説明を求めます。

渡辺町長。

○町長（渡辺英朗君）

提案理由の御説明に先立ちまして、先ほど申し述べました議案第1号「令和6年度若

狭町一般会計補正予算（第6号）」につきまして、訂正とおわびをさせていただきます。

議案第1号「令和6年度若狭町一般会計補正予算（第6号）」につきまして、先ほど、歳出の主なものにつきまして、衛生費では、予防接種事業で2,010万1,000円の減額と申し上げましたが、正確には、衛生費では予防接種事業で2,010万円の減額でございました。

訂正して、ここにおわびを申し上げます。

申し訳ございませんでした。私の読み間違いでございました。

それでは、議案第6号及び議案第7号の2議案につきまして、提案理由の御説明を申し上げます。

まず、議案第6号「刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について」であります。刑法及び関係法令が規定する刑罰のうち、「懲役」及び「禁錮」を廃止して「拘禁刑」を創設する刑法等の一部を改正する法律が施行されることに伴い、本町の関係条例について整理をする必要があるため、この案を提出するものであります。

次に、議案第7号「若狭町原子力発電施設等立地地域基盤整備基金条例の制定について」であります。関係人口の増加や福祉の向上等地域振興を図ることを目的に、原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業補助金を、本町が実施する事業の財源に充てるために基金を創設したいので、この案を提出するものであります。

以上、2議案につきまして御説明申し上げましたが、十分な御審議の上、妥当なる御決議を賜りますようお願い申し上げます。提案理由の説明とさせていただきます。

○議長（辻岡正和君）

提案理由の説明が終わりました。

これより、質疑を行います。

上程中の2議案に対する質疑はありませんか。

（「質疑なし」の声あり）

○議長（辻岡正和君）

質疑なしと認め、質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第6号及び議案第7号の2議案については、会議規則第39条第1項の規定により、お手元に配付してあります議案付託表のとおり、総務産業建設常任委員会に付託したいと思います。

これに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（辻岡正和君）

異議なしと認めます。よって、議題となっております2議案については、総務産業建設常任委員会に付託することに決定しました。

～日程第13 議案第8号から日程第18 議案第13号～

○議長（辻岡正和君）

次に、日程第13、議案第8号「若狭町政治倫理条例の一部改正について」から日程第18、議案第13号「若狭町体育施設条例の一部改正について」までの6議案を一括議題とします。

提案理由の説明を求めます。

渡辺町長。

○町長（渡辺英朗君）

それでは、議案第8号から議案第13号までの6議案につきまして、提案理由の御説明を申し上げます。

まず、議案第8号「若狭町政治倫理条例の一部改正について」であります。地方自治法の一部を改正する法律の施行を受け、若狭町議会議員政治倫理条例が制定されたことに伴い、条例の改正が必要となりましたので、この案を提出するものであります。

次に、議案第9号「若狭町職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び若狭町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について」であります。育児休業、介護休業等育児または家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び次世代育成支援対策推進法の一部を改正する法律が施行されたことに伴い、条例の改正が必要となりましたので、この案を提出するものであります。

次に、議案第10号「若狭町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について」であります。人事院勧告に準じて給料表等を改定するため、条例の改正が必要となりましたので、この案を提出するものであります。

次に、議案第11号「若狭町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について」であります。勤務1時間当たりの報酬額の算出について労働基準法に準拠するため、条例の改正が必要となりましたので、この案を提出するものであります。

次に、議案第12号「若狭町熊川宿公開施設条例の一部改正について」であります。熊川宿にあります「熊川番所」の無人化に伴う入館料を改定するため、条例の改正が必要となりましたので、この案を提出するものであります。

次に、議案第13号「若狭町体育施設条例の一部改正について」であります。若狭

町上中プールの廃止に伴い、条例の改正が必要となりましたので、この案を提出するものであります。

以上、6議案につきまして、御説明申し上げましたが、十分な御審議の上、妥当なる御決議を賜りますようお願い申し上げます。提案理由の説明とさせていただきます。

○議長（辻岡正和君）

提案理由の説明が終わりました。

これより、質疑を行います。

上程中の6議案に対する質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（辻岡正和君）

質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第8号から議案第13号までの6議案については、会議規則第39条第1項の規定により、お手元に配付してあります議案付託表のとおり、各常任委員会に付託したいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（辻岡正和君）

異議なしと認めます。よって、議題となっております6議案については、各常任委員会へ付託することに決定しました。

～日程第19 議案第14号～

○議長（辻岡正和君）

次に、日程第19、議案第14号「福井県市町総合事務組合規約の変更について」を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

渡辺町長。

○町長（渡辺英朗君）

それでは、議案第14号「福井県市町総合事務組合規約の変更について」につきまして、提案理由の御説明を申し上げます。

本案につきましては、福井県市町総合事務組合規約を変更することについて協議したため、地方自治法第290条の規定により、この案を提出するものであります。

以上、御説明申し上げますが、十分な御審議の上、妥当なる御決議を賜りますようお願い申し上げます。提案理由の説明とさせていただきます。

○議長（辻岡正和君）

提案理由の説明が終わりました。

これより、質疑を行います。

上程中の議案第14号に対する質疑はありませんか。

(「質疑なし」の声あり)

○議長(辻岡正和君)

質疑なしと認め、質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第14号については、会議規則第39条第1項の規定により、お手元に配付してあります議案付託表のとおり、総務産業建設常任委員会に付託したいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(辻岡正和君)

異議なしと認めます。よって、議題となっております議案第14号については、議案付託表のとおり総務産業建設常任委員会へ付託することに決定しました。

～日程第20 議案第15号

○議長(辻岡正和君)

次に、日程第20、議案第15号「辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について」を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

渡辺町長。

○町長(渡辺英朗君)

それでは、議案第15号「辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について」につきまして、提案理由の御説明を申し上げます。

本案につきましては、杉山地区における下水道処理施設の統合に伴い、辺地対策事業債の発行及び措置のため、公共的施設の総合整備計画を変更する必要があるため、「辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律」第3条第8項において準用する同条第1項の規定により、議会の議決を求めるものであります。

以上、御説明申し上げましたが、十分な御審議の上、妥当なる御決議を賜りますようお願い申し上げます。提案理由の説明とさせていただきます。

○議長(辻岡正和君)

提案理由の説明が終わりました。

これより、質疑を行います。

上程中の議案第15号に対する質疑はありませんか。

(「質疑なし」の声あり)

○議長(辻岡正和君)

質疑なしと認め、質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第15号については、会議規則第39条第1項の規定により、お手元に配付してあります議案付託表のとおり、総務産業建設常任委員会に付託したいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(辻岡正和君)

異議なしと認めます。よって、議題となっております議案第15号については、議案付託表のとおり総務産業建設常任委員会へ付託することに決定しました。

～日程第21 議案第16号から日程第32 議案第27号～

○議長(辻岡正和君)

次に、日程第21、議案第16号「令和7年度若狭町一般会計予算」から日程第32、議案第27号「令和7年度若狭町国民健康保険上中診療所事業会計予算」までの12議案を一括議題とします。

提案理由の説明を求めます。

渡辺町長。

○町長(渡辺英朗君)

それでは、議案第16号から議案第27号までの令和7年度の一般会計及び各会計の予算の12議案につきまして、提案理由の御説明を申し上げます。

まず、議案第16号「令和7年度若狭町一般会計予算」についてですが、歳入歳出予算の総額を112億2,586万円と決めました。

前年比4億4,617万2,000円の減少、率では3.82%の減少となっております。

まず、歳入の主なものについてですが、町税の総額は、前年度と比較して、4,261万6,000円増の17億9,294万4,000円と見込み、地方交付税につきましては、43億7,000万円で、1.63%の増加、国庫支出金は、10億8,090万7,000円で、38.67%の増加、県支出金は、12億9,384万5,000円で、11.21%の増加、繰入金は、6億657万9,000円で、37.02%の減少、町債は、3億3,040万円で、65.18%の減少などとなっております。

次に、歳出の主なものについてですが、総務費では、23億8,256万8,000円となり、町制20周年記念事業や災害情報放送設備整備事業、スマートエリア開発事業

などの減少により、前年度に比べ、17.16%の減少となっております。

民生費では、29億4,203万7,000円となり、子どもの遊び場整備事業や、パレオ若狭管理事業の増加などにより、16.78%の増加となっております。

衛生費では、13億5,011万9,000円となり、予防接種事業の減少、清掃総務費の増加などで、2.13%の減少となりました。

農林水産業費では、6億1,035万1,000円となり、水田農業機械施設等整備事業や、嶺南地域有害鳥獣処理施設運営管理事業の増加などにより、2.56%の増加となっております。

商工費では、2億1,063万2,000円となり、地域経済活性化事業や、多様な宿泊施設整備支援事業などの減少により、33.96%の減少となっております。

土木費では、6億8,703万9,000円で、道路維持修繕事業の減少などにより33.36%の減少となっております。

消防費では、4億4,085万2,000円で、若狭消防組合、敦賀美方消防組合の負担金など、3.85%の増加となりました。

教育費では、13億919万5,000円で、公立学校情報機器整備事業や、瓜生小学校改修事業の増加などにより、9.22%の増加となっております。

以上が、一般会計予算の概要であります。

次に、議案第17号「令和7年度若狭町国民健康保険特別会計予算」であります、歳入歳出予算の総額を13億5,326万5,000円とするものであります。

歳出の主なものは、保険給付費で9億3,734万5,000円、国民健康保険事業費納付金で3億4,489万9,000円、保健事業費で5,399万8,000円などを計上しております。

財源となる歳入では、国民健康保険税で2億5,903万7,000円、県支出金で9億8,683万円、一般会計から繰入金1億729万円などで収支の均衡を図りました。

次に、議案第18号「令和7年度若狭町後期高齢者医療特別会計予算」であります、歳入歳出予算の総額を2億4,589万2,000円とするものであります。

歳出の主なものは、後期高齢者医療広域連合納付金2億4,344万4,000円などを計上しております。

財源となる歳入では、後期高齢者医療保険料1億9,563万5,000円、一般会計から繰入金4,934万3,000円などで収支の均衡を図りました。

次に、議案第19号「令和7年度若狭町直営診療所特別会計予算」であります、歳入歳出予算の総額を1億2,748万1,000円とするものであります。

三方診療所分で1億2,609万3,000円、巡回診療所分で138万8,000円を計上しております。

総務費や医業費などの歳出に対し、歳入で、診療収入や一般会計からの繰入金、町債などを計上して、収支の均衡を図りました。

次に、議案第20号「令和7年度若狭町介護保険特別会計予算」であります。歳入歳出予算の総額を18億9,989万6,000円とするものであります。

介護保険事業勘定に18億7,477万円、介護保険サービス事業勘定に2,512万6,000円を計上しております。

地域の実情に合った質の高いサービスの提供に努めてまいりたいと考えております。

次に、議案第21号「令和7年度若狭町農業者労働災害共済事業特別会計予算」であります。歳入歳出予算の総額を127万2,000円とするものであります。

農作業中の事故による傷害を対象に支払われる災害補償費に、69万3,000円などを計上し、財源には賦課金などを充当するものであります。

次に、議案第22号「令和7年度若狭町営住宅等特別会計予算」であります。歳入歳出予算の総額を2,783万5,000円とするものであります。

町内の町営住宅及び公営住宅の各施設を管理するもので、歳出では、住宅管理費に2,763万5,000円などを計上しております。

これらの財源として、使用料2,774万2,000円などを計上して、収支の均衡を図りました。

次に、議案第23号「令和7年度若狭町土地開発事業特別会計予算」であります。歳入歳出予算の総額を2,966万円とするものであります。

歳出では、上瀬住宅団地や井ノ口住宅団地に関する管理費等で1,926万9,000円、公債費に994万1,000円などを計上し、歳入では、分譲地の売払収入など財産収入として1,610万6,000円、基金繰入金1,355万4,000円などを計上して、収支の均衡を図りました。

次に、議案第24号「令和7年度若狭町水道事業会計予算」であります。収益的収入及び収益的支出の予定額を、それぞれ4億2,996万9,000円とし、資本的収入の予定額を4億731万9,000円、資本的支出の予定額を5億1,315万7,000円とするものであります。

収益的収入及び支出では、給水施設の維持管理費や減価償却費などの費用を、使用料などの収益で賄うものであります。

また、資本的収入及び支出では、資本的支出における配水施設改良費で4億2,26

5万4,000円、企業債償還金で8,886万5,000円などを計上するとともに、資本的収入が資本的支出に不足する額は、過年度分損益勘定留保資金や、当年度分消費税及び地方消費税、資本的収支調整額で補填するものであります。

次に、議案第25号「令和7年度若狭町工業用水道事業会計予算」であります。収益的収入の予定額を2,646万8,000円、収益的支出の予定額を4,024万8,000円とし、資本的支出の予定額を80万9,000円とするものであります。

本会計は、若狭中核工業団地で操業する企業に工業用水を供給するもので、各企業への安定供給に向け、供給施設の維持管理に努める予算となっております。財源には、給水収益などを計上しております。

次に、議案第26号「令和7年度若狭町下水道事業会計予算」であります。収益的収入及び収益的支出の予定額を、それぞれ8億9,185万2,000円とし、資本的収入の予定額を3億6,754万1,000円、資本的支出の予定額を6億3,216万1,000円とするものであります。

収益的収入及び支出では、下水処理場施設等の維持管理費や減価償却費などの費用を、使用料などの収益で賄うものであります。

また、資本的収入及び支出では、資本的支出における下水道施設改良費で2億5,540万円、企業債償還金で3億7,550万7,000円などを計上するとともに、資本的収入が資本的支出に不足する額は、当年度分損益勘定留保資金や当年度分消費税及び地方消費税、資本的収支調整額で補填するものであります。

最後に、議案第27号「令和7年度若狭町国民健康保険上中診療所事業会計予算」であります。収益的収入及び収益的支出の予定額を、それぞれ5億191万4,000円とし、資本的支出の予定額を3,883万3,000円とするものであります。

資本的収入が資本的支出に不足する額は、当年度分損益勘定留保資金で補填するものであります。

以上、12議案につきまして御説明申し上げましたが、十分な御審議の上、妥当なる御決議を賜りますようお願い申し上げまして、提案理由の説明とさせていただきます。

○議長（辻岡正和君）

提案理由の説明が終わりました。

これより、質疑を行います。

上程中の12議案に対する質疑はありませんか。

（「質疑なし」の声あり）

○議長（辻岡正和君）

質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第16号から議案第27号までの12議案については、会議規則第39条第1項の規定により、お手元に配付してあります議案付託表のとおり予算決算常任委員会に付託したいと思っております。これに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(辻岡正和君)

異議なしと認めます。よって、議題となっております12議案については、予算決算常任委員会へ付託することに決定しました。

～日程第33 議案第28号～

○議長(辻岡正和君)

次に、日程第33、議案第28号「町道路線の認定及び変更について」を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

渡辺町長。

○町長(渡辺英朗君)

それでは、議案第28号「町道路線の認定及び変更について」につきまして、提案理由の御説明を申し上げます。

本案につきましては、3路線について町道に認定したいので、道路法第8条第2項の規定により、また、1路線について町道の変更をしたいので、同法第10条第3項の規定により、この案を提出するものであります。

以上、御説明申し上げましたが、十分な御審議の上、妥当なる御決議を賜りますようお願い申し上げます。提案理由の説明とさせていただきます。

○議長(辻岡正和君)

提案理由の説明が終わりました。

これより、質疑を行います。

上程中の議案第28号に対する質疑はありませんか。

(「質疑なし」の声あり)

○議長(辻岡正和君)

質疑なしと認め、質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第28号については、会議規則第39条第1項の規定により、お手元に配付してあります議案付託表のとおり、総務産業建設常任委員会に付託したいと思っております。これに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(辻岡正和君)

異議なしと認めます。よって、議題となっております議案第28号については、議案付託表のとおり総務産業建設常任委員会へ付託することに決定しました。

～日程第34 請願第1号～

○議長(辻岡正和君)

次に、日程第34、請願第1号「従来(紙)の健康保険証の発行存続を求める意見書提出の請願」を議題とします。

本日までに受理した請願は、お手元に配付してあります請願文書表のとおり、教育厚生常任委員会に付託しましたので、報告をいたします。

お諮りします。

議案審査のため、明日26日から3月3日までの6日間を休会にしたいと思います。これに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(辻岡正和君)

異議なしと認めます。よって、明日26日から3月3日までの6日間を休会とすることに決定しました。

以上をもって本日の日程は全て終了しました。

本日は、これをもって散会いたします。

(午前10時15分 散会)